

JKiCセミナー

第6回質量分析講習会



日時：2021年5月27日(木) 17:00-18:00

形式：Web会議(Zoom) **※事前申込み**

対象：医学部研究者、JKiC JSR研究員

講師：大出 晃士 先生

東京大学大学院医学系研究科
機能生物学専攻 薬理学講座 講師



「定量プロテオミクス分析設計の 基礎と実際」

質量分析計を用いたプロテオミクスは、サンプル調製(ウェット)・分析装置(ハード)・データ解析(ドライ)のそれぞれの発展により、現在も目覚ましい発展を遂げている。同時に、いくつかのスタンダードな手法については成熟が進み、基本的な考え方を理解したうえで、適切にプロトコルを選択して解析を行えば、一通りのデータセットをスムーズに得ることができるのも事実である。本セミナーでは、特に後者の状況を鑑み、スタンダードな手法を適切に選択するために「実践的に」必要な、言い換えると「質量分析の非専門家が、明日から定量プロテオミクスを行うことになってしまった場合に」必要な、ウェット・ハード・ドライの考え方を、実例と共に紹介する。

申込方法：

こちらの申込フォーム入力後、送信ください。

<https://forms.gle/EDmAhnnuNEtTEbqL9>

お問合せ：JKiC産学医連携部門

jkic-info@adst.keio.ac.jp

